

保健事業実施計画

(データヘルス計画)

平成27年度～平成29年度

山梨県後期高齢者医療広域連合

平成27年10月

目次

第1章	保健事業実施計画の策定に当たって	
1	計画策定の背景	1
2	計画の位置付け	1
3	計画期間	1
第2章	山梨県における後期高齢者医療の現状	
1	山梨県の人口の推移と将来推計	2
2	山梨県の年齢階層別人口	3
3	山梨県の健康寿命、平均寿命	4
4	山梨県の後期高齢者被保険者数の状況	5
5	山梨県の後期高齢者医療費の状況	6
6	山梨県の後期高齢者疾病状況	13
第3章	健康課題の設定と今後の取組	
1	健康課題の設定	20
2	今後の取組	20
第4章	保健事業の内容及び成果指標	
1	保健事業の種類	21
2-1	後期高齢者健康診査事業	22
2-2	健康増進事業	26
2-3	重複・頻回受診者等訪問指導	27
2-4	糖尿病性腎症患者の重症化予防事業	28
3	保健事業研究会	29
第5章	保健事業の評価・見直し	
1	計画の評価方法	30
2	計画内容の見直し	30
第6章	計画の公表、運用上の留意事項	
1	保健事業実施計画の公表	31
2	個人情報の保護	31

第1章 保健事業実施計画の策定に当たって

1 計画策定の背景

我が国の65歳以上の高齢者人口は年々増加を続け、山梨県においては、平成22年での高齢化率は24.6%、平成32年には30.8%、平成52年には38%を超える見込みとなっています。

また、後期高齢者の医療費は毎年増加傾向にあり、今後も高齢化の進行に伴う被保険者数の増加によってさらに増えることが予測されます。

一方、国においては、全ての保険者に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業を行うことを推進することとした保健事業実施計画（データヘルス計画）の策定を求めています。

こうしたことから、山梨県後期高齢者医療広域連合ではPDCAサイクルに沿った効果的で効率的な保健事業を積極的に進めていくために、高齢者の医療の確保に関する法律第125条第1項の規定に基づき、被保険者の健康の維持増進のために必要な事業を行うこととして本計画を策定します。

2 計画の位置付け

本計画は、「山梨県後期高齢者医療広域連合第2次広域計画」の個別計画となり、この基本的な方針に基づいて策定します。

3 計画期間

本計画の期間は、平成27年度から平成29年度までの3年間とし、目標の達成状況などについて毎年評価を行い、必要に応じた見直しを行うこととします。

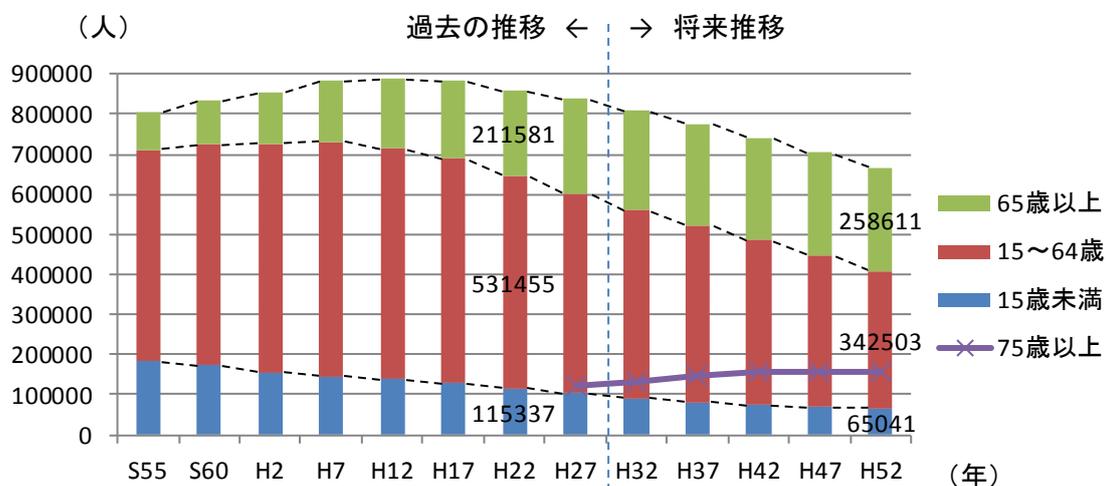
第2章 山梨県における後期高齢者医療の現状

1 山梨県の人口の推移と将来推計

山梨県の人口は、平成12年に88万7千人とピークを迎えて以降減少に転じています。年齢3区分別人口で見ると、65歳以上の老年人口の割合が年々上昇しており、平成22年には24.6%、平成52年には38%を超えることが推計されています。

一方、0歳から14歳までの年少人口の割合が低下しており、平成22年には13.4%、平成52年には9.8%と少子高齢化が進むと見込まれます。

【山梨県の人口の推移と将来推計】



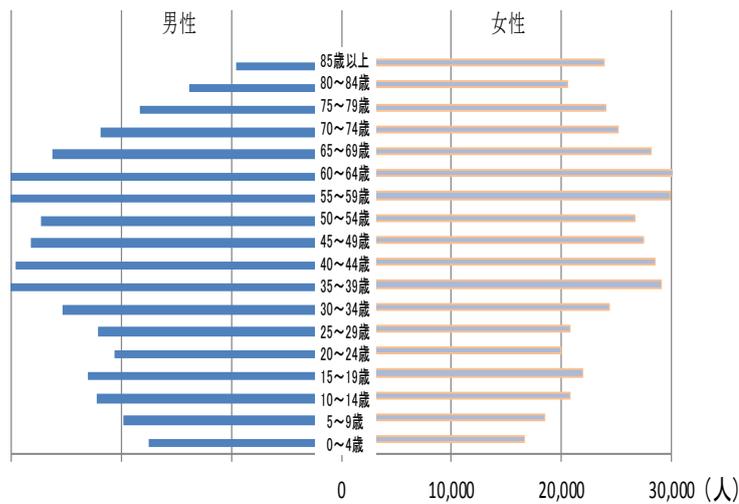
(平成22年までは総務省「国勢調査」、平成27年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」)

2 山梨県の年齢階層別人口

山梨県の年齢階層別人口を「人口ピラミッド」で見ると、平成 22 年では、15 歳以上 65 歳未満の生産年齢人口が 53 万人と総人口の約 61%を占めており、中高年層が厚い「つぼ型」となっています。

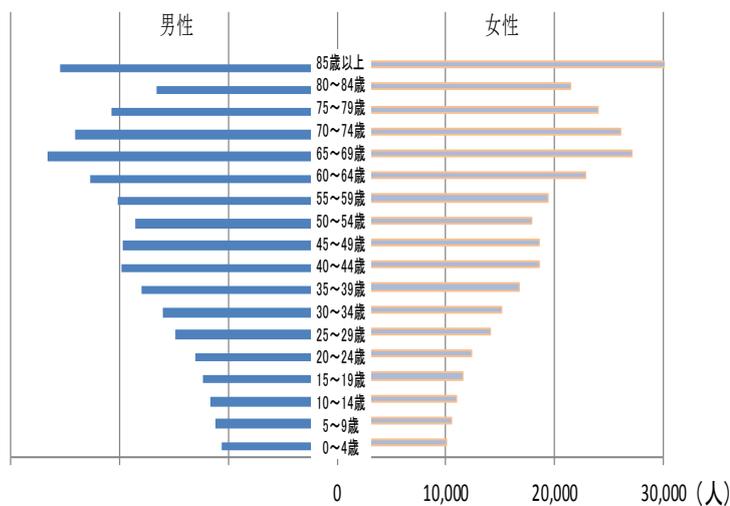
一方、平成 52 年には、少子高齢化が進むことにより、老年人口が年少人口の 1.5 倍以上となる「逆ピラミッド型」になると推計されています。

【山梨県の年齢階層別人口（平成 22 年）】



(総務省 「平成 22 年 国勢調査」)

【山梨県の年齢階層別人口（平成 52 年推計）】



(国立社会保障・人口問題研究所 「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」)

3 山梨県の健康寿命、平均寿命

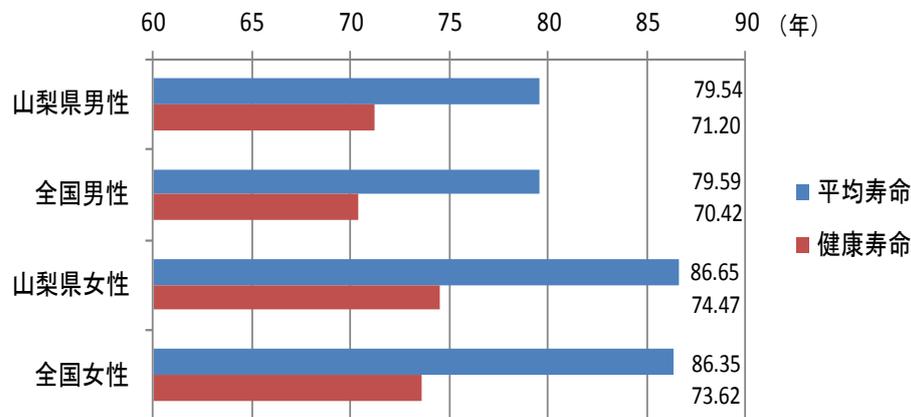
山梨県の平成 22 年の健康寿命は、男性が 71.20 年、女性が 74.47 年となっており、平均寿命との差は、男性が 8.34 年、女性が 12.18 年です。

全国では、平成 22 年の健康寿命は、男性が 70.42 年、女性が 73.62 年となっており、平均寿命との差は、男性が 9.17 年、女性が 12.73 年です。

山梨県の健康寿命は全国と比べると、男性が 0.78 年、女性が 0.85 年長くなっています。

全国で健康寿命が最も長い都道府県は、男性が愛知県 71.74 年、女性が静岡県 75.32 年となっています。

【健康寿命と平均寿命の差（平成 22 年）】



(平均寿命：厚生労働省大臣官房統計情報部「平成 22 年簡易生命表」)

(健康寿命：厚生労働科学研究費補助金による「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」)

【健康寿命 都道府県別順位】

(男性)			(女性)		
順位	都道府県名	年数	順位	都道府県名	年数
1	愛知県	71.74	1	静岡県	75.32
2	静岡県	71.68	2	群馬県	75.27
3	千葉県	71.62	3	愛知県	74.93
4	茨城県	71.32	4	栃木県	74.86
5	山梨県	71.20	4	沖縄県	74.86
∪	∪	∪	∪	∪	∪
			12	山梨県	74.47

(健康寿命：厚生労働科学研究費補助金による「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」)

4 山梨県の後期高齢者被保険者数の状況

被保険者の数は、制度開始当初の平成 20 年 4 月末日では、107,363 人であったのに対し、平成 27 年 3 月末には 118,473 人となり、制度開始当初に比べ約 1.1 倍に増加しています。

山梨県の人口は減少傾向にあります。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、75 歳以上の人口は平成 42 年まで増加すると見込まれています。

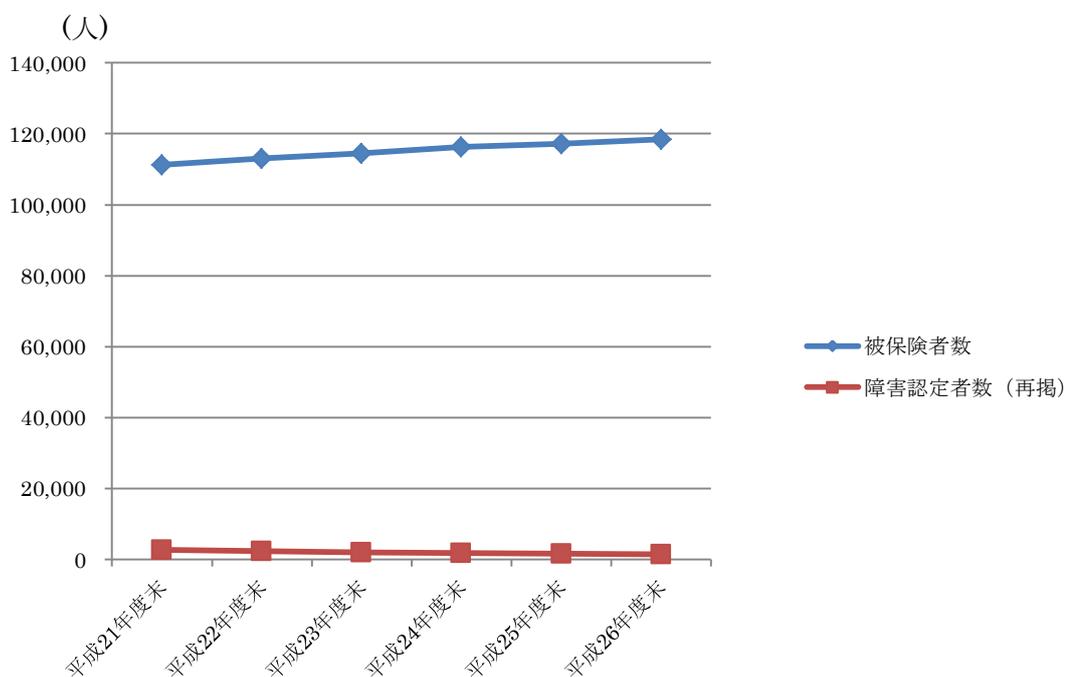
上記の推計によると、平成 42 年は 75 歳以上の後期高齢者だけでも約 156,000 人となり、65 歳から 74 歳までの一定の障がいがある方を合わせた被保険者数は、平成 27 年 3 月末と比べ、約 1.3 倍になると見込まれます。

【山梨県の後期高齢者被保険者数の推移】

(年度末現在、単位：人、%)

年度	県の人口 4月1日現在	被保険者			[再掲]障害認定者	
		人数	加入率	対前年度比	人数	対前年度比
21年度	864,678	111,261	12.86	1.88	2,569	▲ 12.35
22年度	858,550	112,977	13.15	1.54	2,227	▲ 13.31
23年度	852,855	114,474	13.42	1.33	1,982	▲ 11.00
24年度	846,145	116,325	13.74	1.62	1,726	▲ 12.92
25年度	840,560	117,159	13.93	0.72	1,508	▲ 12.63
26年度	834,346	118,473	14.19	1.12	1,334	▲ 11.54

※ 県の人口は、山梨県の統計「山梨県の推計人口と世帯数」による



5 山梨県の後期高齢者医療費の状況

(1) 山梨県の後期高齢者医療費の内訳

平成 26 年度における山梨県の後期高齢者医療費は 980 億円を超えています。

山梨県の後期高齢者医療費は、被保険者数の増加に伴い年々増大し、今後もこうした傾向が続くことが見込まれます。

【山梨県の後期高齢者の医療費及び医療給付費】

(単位：円、%)

年度	医療費		金額	医療給付費		一部負担金	給付率
	金額	前年比		[再掲]高額	[再掲]高額介護		
21年度	86,404,541,092	—	78,764,862,957	2,731,933,282	25,233,279	7,639,678,135	91.16
3割	4,493,623,705	—	3,591,448,327	445,412,418	1,193,179	902,175,378	79.92
1割	81,910,917,387	—	75,173,414,630	2,286,520,864	24,040,100	6,737,502,757	91.77
22年度	90,756,322,267	5.04	83,028,768,068	3,040,736,293	72,569,700	7,727,554,199	91.49
3割	4,645,102,965	3.37	3,735,005,473	485,672,169	4,011,652	910,097,492	80.41
1割	86,111,219,302	5.13	79,293,762,595	2,555,064,124	68,558,048	6,817,456,707	92.08
23年度	94,297,426,495	3.90	86,339,912,882	3,197,654,974	68,707,229	7,957,513,613	91.56
3割	4,777,018,900	2.62	3,857,114,919	509,072,468	4,329,669	919,903,981	80.74
1割	89,520,407,595	3.96	82,482,797,963	2,688,582,506	64,377,560	7,037,609,632	92.14
24年度	95,175,509,921	0.93	87,307,386,688	3,276,496,041	57,143,427	7,868,123,233	91.73
3割	4,530,578,294	▲4.95	3,687,340,335	474,605,104	4,127,815	843,237,959	81.39
1割	90,644,931,627	1.26	83,620,046,353	2,801,890,937	53,015,612	7,024,885,274	92.25
25年度	96,658,831,640	1.56	88,649,218,482	3,338,015,644	66,653,142	8,009,613,158	91.71
3割	4,673,232,834	3.15	3,778,236,191	502,997,692	3,276,834	894,996,643	80.85
1割	91,985,598,806	1.48	84,870,982,291	2,835,017,952	63,376,308	7,114,616,515	92.27
26年度	98,028,375,504	1.42	89,937,090,383	3,384,600,965	73,851,682	8,091,285,121	91.75
3割	4,554,306,939	▲2.54	3,678,214,150	468,519,575	5,743,205	876,092,789	80.76
1割	93,474,068,565	1.62	86,258,876,233	2,916,081,390	68,108,477	7,215,192,332	92.28

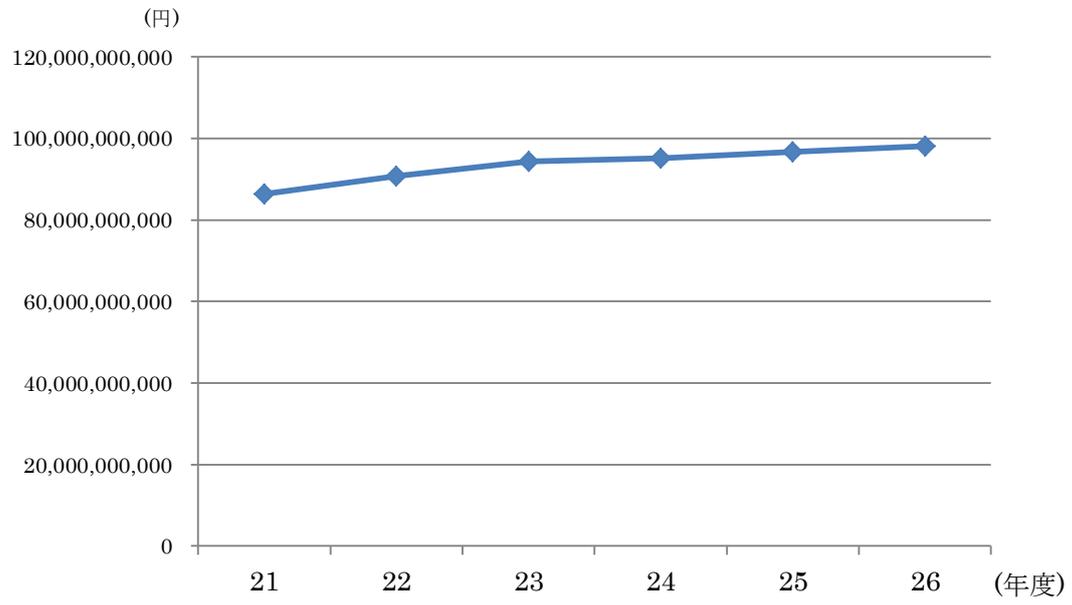
(注)「医療給付費」、「一部負担金」及び「給付率」は次による

医療給付費 = 保険者負担分(定率分) + 高額療養費 + 高額介護合算療養費

一部負担金 = 医療費 - 医療給付費

給付率 = 医療給付費 ÷ 医療費 × 100

【山梨県の後期高齢者医療費の推移】



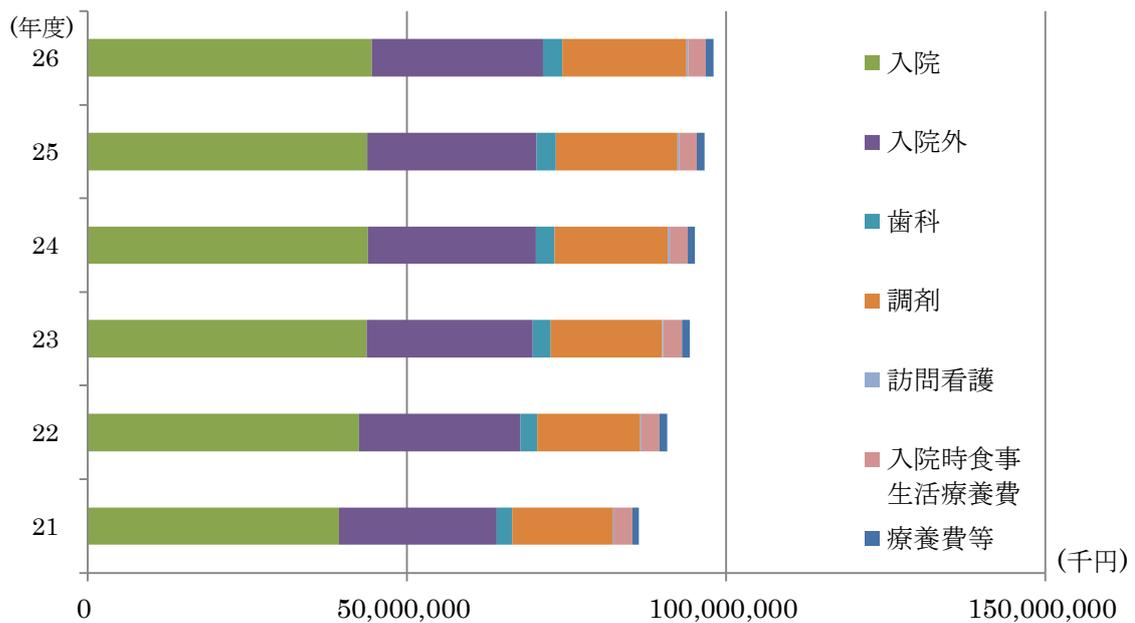
【山梨県の後期高齢者の診療種別医療費の状況】

(単位：千円、%)

年度	医療費	前年比	診療種別						
			入院	入院外	歯科	調剤	訪問看護	入院時食事生活療養費	療養費等
21 費用額	86,404,541	—	39,407,733	24,635,393	2,494,282	15,778,818	182,248	2,815,107	1,090,960
21 年度 件数	2,931,082	—	86,357	1,624,857	151,130	1,003,949	2,465	80,892	62,324
22 費用額	90,756,322	5.04	42,500,302	25,332,139	2,575,132	16,126,364	200,059	2,871,068	1,151,258
22 年度 件数	2,992,733	2.10	89,605	1,629,735	157,492	1,046,943	2,588	83,857	66,370
23 費用額	94,297,426	3.90	43,726,138	26,038,606	2,745,142	17,477,677	235,957	2,873,627	1,200,279
23 年度 件数	3,084,357	3.06	90,768	1,662,906	167,216	1,089,531	2,909	85,009	71,027
24 費用額	95,175,510	0.93	43,962,324	26,320,525	2,887,224	17,770,668	266,806	2,773,025	1,194,938
24 年度 件数	3,179,680	3.09	89,466	1,704,650	177,034	1,135,223	3,230	83,827	70,077
25 費用額	96,658,832	1.56	43,877,178	26,492,455	3,009,419	19,049,997	281,980	2,750,887	1,196,916
25 年度 件数	3,254,249	2.35	88,167	1,725,446	187,944	1,177,008	3,566	83,038	72,118
26 費用額	98,028,376	1.42	44,565,343	26,729,908	3,119,803	19,374,800	310,382	2,764,144	1,163,996
26 年度 件数	3,308,180	1.66	89,272	1,744,006	200,061	1,200,830	3,741	84,192	70,270

(注) 「療養費等」には、鍼灸・マッサージ・柔道整復術を含む

【山梨県の後期高齢者の医療費の診療種別内訳】



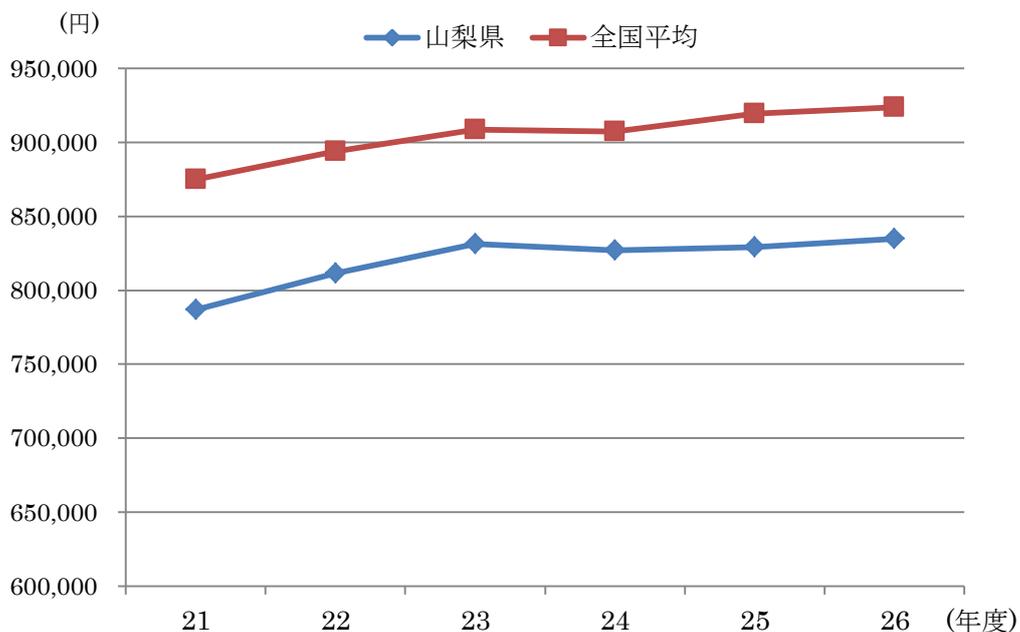
【山梨県の後期高齢者の一人当たり医療費の状況】

(単位:円、%)

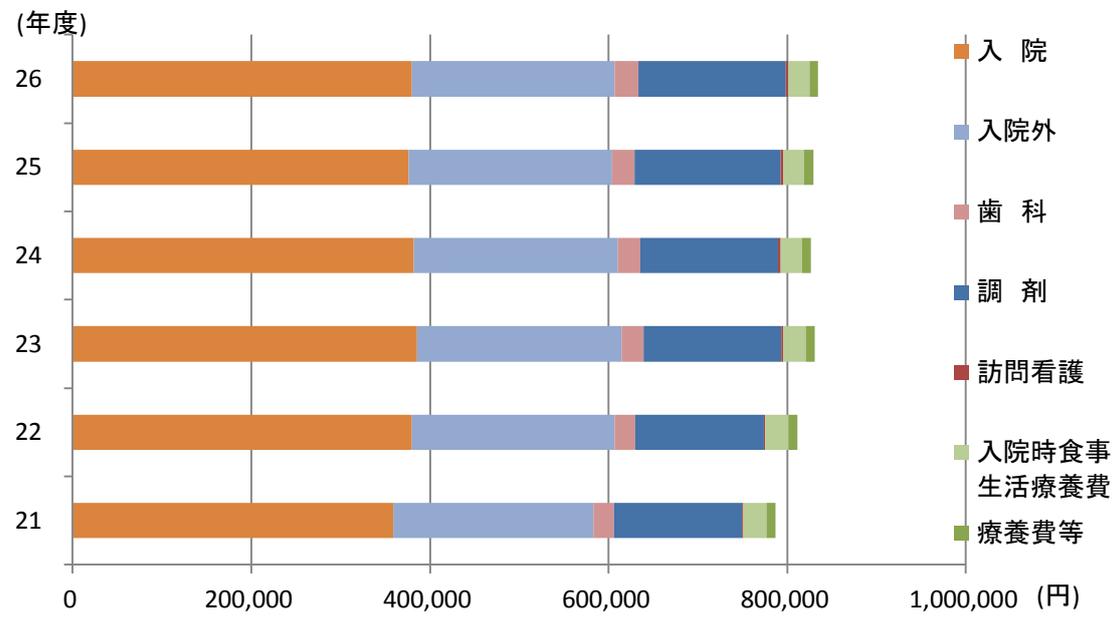
年 度	医療費 前年比		医療費の内訳							全国平均
	医療費	前年比	入 院	入院外	歯 科	調 剤	訪問看護	入院時食事 生活療養費	療養費等	
21年度	786,690	—	358,797	224,298	22,710	143,662	1,659	25,631	9,933	874,915
3割	712,821	—	286,465	229,979	29,481	139,697	1,138	16,115	9,946	
1割	791,188	—	363,201	223,953	22,298	143,903	1,691	26,210	9,932	
22年度	811,600	3.17	380,064	226,536	23,029	144,212	1,789	25,675	10,295	893,918
3割	761,367	6.81	324,923	237,152	29,507	139,760	1,200	17,775	11,050	
1割	814,498	2.95	383,246	225,923	22,654	144,469	1,823	26,131	10,252	
23年度	831,159	2.41	385,412	229,510	24,196	154,052	2,080	25,329	10,580	908,543
3割	785,341	3.15	341,962	233,949	30,488	148,872	1,447	18,185	10,438	
1割	833,655	2.35	387,868	229,259	23,841	154,252	2,115	25,733	10,587	
24年度	826,822	▲0.52	381,916	228,655	25,082	154,380	2,318	24,090	10,381	907,497
3割	758,891	▲3.37	315,361	235,200	30,168	150,341	1,465	16,482	9,784	
1割	830,538	▲0.37	385,556	228,297	24,804	154,601	2,365	24,506	10,409	
25年度	829,120	0.28	376,370	227,247	25,814	163,407	2,419	23,596	10,267	919,610
3割	783,574	3.25	327,457	237,207	31,333	159,627	1,716	16,731	9,503	
1割	831,576	0.12	379,007	226,710	25,517	163,611	2,457	23,966	10,308	
26年度	834,739	0.68	379,486	227,613	26,566	164,982	2,643	23,537	9,912	923,576
3割	765,173	▲235	312,296	231,152	31,136	161,903	2,965	15,653	10,068	
1割	838,460	0.83	383,077	227,426	26,315	165,148	2,626	23,959	9,909	

(注) 一人当たり医療費 = 医療費〔総額もしくは各内訳の合計〕 ÷ 年度平均被保険者数

【山梨県の後期高齢者の一人当たり医療費の推移】



【山梨県の後期高齢者の一人当たり医療費の診療種別内訳】



【山梨県の後期高齢者の市町村別医療費の状況】

(単位：千円)

市町村	平成21年度 医療費	平成22年度 医療費	平成23年度 医療費	平成24年度 医療費	平成25年度 医療費	平成26年度 医療費
甲府市	21,421,639	22,193,650	23,476,842	23,838,489	24,414,662	24,769,039
富士吉田市	4,454,457	4,863,226	4,967,819	5,082,829	5,116,397	5,143,230
都留市	2,975,779	3,091,626	3,154,665	3,171,013	3,132,376	3,091,612
山梨市	4,935,920	5,183,047	5,136,007	5,204,488	5,114,148	5,253,075
大月市	3,487,594	3,624,992	3,872,592	3,873,854	3,657,237	3,781,373
韭崎市	2,928,762	2,991,504	3,125,181	3,031,812	3,205,571	3,189,420
南アルプス市	6,067,615	6,333,963	6,516,135	6,485,425	6,634,186	6,672,740
北杜市	5,839,286	6,005,918	6,201,833	6,071,746	6,160,425	6,347,283
甲斐市	4,466,980	4,965,287	5,135,031	5,366,159	5,678,321	5,831,201
笛吹市	6,919,822	7,620,518	7,976,727	8,101,297	8,258,444	8,339,069
上野原市	2,589,030	2,661,842	2,701,982	2,641,977	2,698,200	2,719,108
甲州市	4,371,941	4,382,471	4,616,782	4,616,269	4,776,055	4,733,245
中央市	1,997,126	2,298,910	2,291,524	2,295,180	2,358,202	2,394,364
市川三郷町	2,189,129	2,348,003	2,508,984	2,553,478	2,540,607	2,467,771
早川町	379,441	388,962	343,313	350,489	357,811	326,978
身延町	2,855,438	2,921,600	2,916,454	2,983,544	2,930,102	2,964,395
南部町	1,422,410	1,508,190	1,572,047	1,610,755	1,487,116	1,468,712
富士川町	2,054,102	2,022,736	2,059,051	2,084,548	2,079,247	2,153,807
昭和町	963,042	1,047,785	1,079,747	1,104,839	1,184,452	1,241,514
道志村	235,729	215,204	267,964	230,063	234,856	226,132
西桂町	436,661	451,735	415,785	423,681	473,243	493,837
忍野村	561,182	520,290	577,992	630,068	618,629	675,285
山中湖村	456,835	537,599	567,933	583,403	544,078	555,917
鳴沢村	210,236	219,856	262,969	269,854	264,435	301,443
富士河口湖町	1,964,601	2,080,841	2,266,502	2,288,252	2,464,353	2,579,874
小菅村	95,801	134,187	143,431	118,196	150,730	175,755
丹波山村	123,983	142,380	142,134	163,802	124,949	132,197
広域連合	86,404,541	90,756,322	94,297,426	95,175,510	96,658,832	98,028,376

【山梨県の後期高齢者の市町村別一人当たり医療費の状況】

(単位：円)

市町村	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	一人当たり医療費	一人当たり医療費	一人当たり医療費	一人当たり医療費	一人当たり医療費	一人当たり医療費
甲府市	859,478	868,908	900,635	895,073	902,242	909,757
富士吉田市	774,284	817,349	813,197	811,954	797,443	788,597
都留市	727,219	745,509	750,932	749,117	732,548	720,320
山梨市	865,647	899,678	889,814	895,011	873,169	901,661
大月市	771,080	785,310	822,905	817,786	765,753	792,242
韮崎市	782,464	796,248	824,586	784,225	811,742	801,362
南アルプス市	761,594	783,325	799,624	786,303	797,666	796,175
北杜市	730,733	742,663	762,083	742,177	746,990	763,353
甲斐市	781,214	832,125	834,015	841,091	857,364	850,525
笛吹市	803,696	868,633	892,451	892,508	899,515	901,618
上野原市	707,192	713,057	718,230	694,709	697,570	694,181
甲州市	775,855	773,878	812,242	810,583	840,411	832,292
中央市	747,148	834,450	817,234	798,601	804,298	810,824
市川三郷町	692,982	734,439	772,233	786,411	781,245	761,658
早川町	856,526	898,297	817,411	861,152	899,023	825,702
身延町	755,607	784,954	794,458	819,655	819,838	844,798
南部町	733,201	779,024	810,752	831,572	774,137	784,568
富士川町	749,946	738,225	744,146	751,459	752,805	776,987
昭和町	780,423	818,582	815,519	794,277	816,863	824,379
道志村	767,846	694,206	829,609	710,070	727,107	729,457
西桂町	807,137	816,880	742,473	759,284	843,570	896,256
忍野村	831,381	752,952	834,044	889,927	843,969	907,641
山中湖村	760,125	871,312	888,784	882,607	814,487	805,677
鳴沢村	593,888	607,337	703,127	700,920	676,305	733,438
富士河口湖町	741,359	763,892	810,623	800,088	834,243	848,922
小菅村	469,614	651,391	699,664	579,392	742,515	853,180
丹波山村	571,349	656,130	651,989	772,651	597,842	623,572
広域連合	786,690	811,600	831,159	826,822	829,120	834,739

(注) 一人当たり医療費 = 医療費 ÷ 年度平均被保険者数

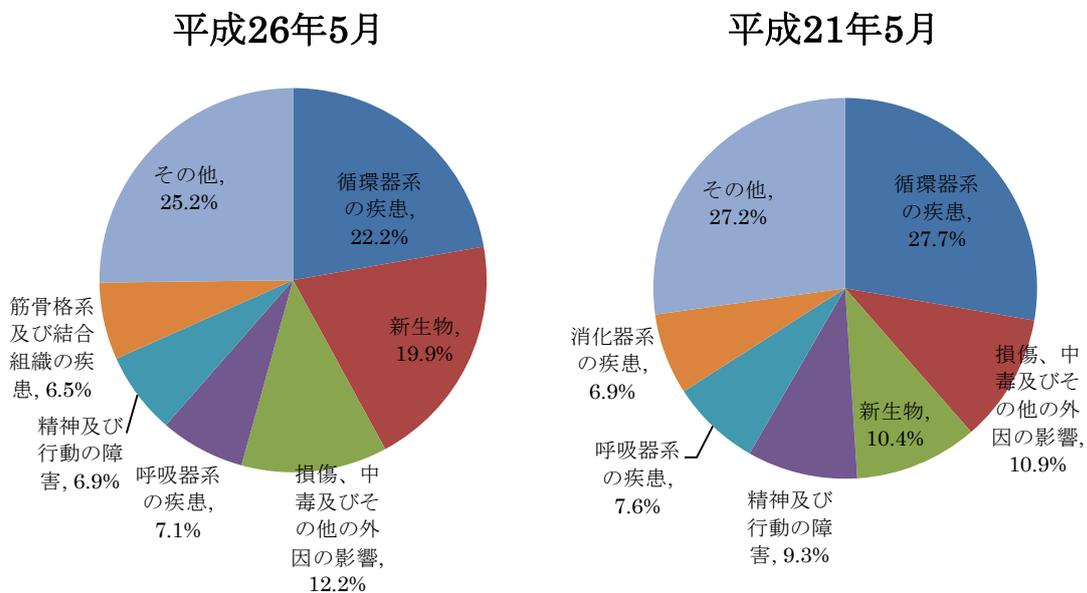
6 山梨県の後期高齢者疾病状況

平成 26 年 5 月診療分の診療報酬明細書の集計結果を疾病分類別(大分類別)にみると、循環器系の疾患の占める割合がもっとも高くなっています。

【山梨県の入院総件数に対する百分率の高いもの(5年前との比較)】 (単位：%)

順位	平成26年5月		平成21年5月	
	疾病大分類別		疾病大分類別	
1	循環器系の疾患	22.2	循環器系の疾患	27.7
2	新生物	19.9	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10.9
3	損傷、中毒及びその他の外因の影響	12.2	新生物	10.4
4	呼吸器系の疾患	7.1	精神及び行動の障害	9.3
5	精神及び行動の障害	6.9	呼吸器系の疾患	7.6
6	筋骨格系及び結合組織の疾患	6.5	消化器系の疾患	6.9
7	その他	25.2	その他	27.2
計		100.0		100.0

(注) 歯科(消化器系の疾患)を除く。



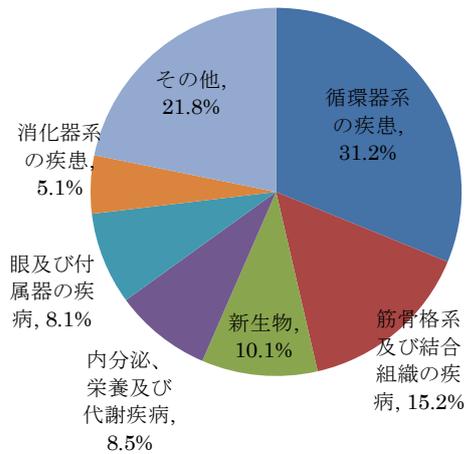
○5年前と比較すると「新生物」の占める割合が増えています。

【山梨県の後期高齢者の入院総点数に対する百分率の高いもの(5年前との比較)】(単位:%)

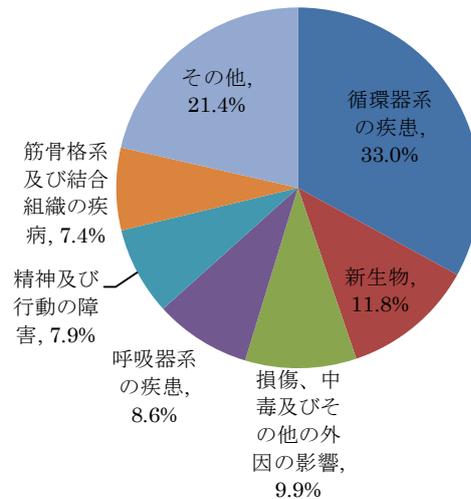
順位	平成26年5月		平成21年5月	
	疾病大分類別		疾病大分類別	
1	循環器系の疾患	31.2	循環器系の疾患	33.0
2	筋骨格系及び結合組織の疾患	15.2	新生物	11.8
3	新生物	10.1	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9.9
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	8.5	呼吸器系の疾患	8.6
5	眼及び付属器の疾患	8.1	精神及び行動の障害	7.9
6	消化器系の疾患	5.1	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.4
7	その他	21.8	その他	21.4
計		100.0		100.0

(注) 歯科(消化器系の疾患)を除く。

平成26年5月



平成21年5月



○入院総点数で比較すると「筋骨格系及び結合組織の疾患」の占める割合が増えています。また「内分泌、栄養及び代謝疾患」「眼及び付属器の疾患」「消化器系の疾患」が上位に入っています。

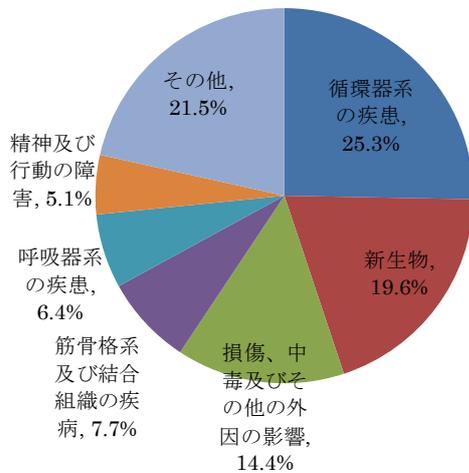
【山梨県の後期高齢者の入院外総件数に対する百分率の高いもの（5年前との比較）】

（単位：％）

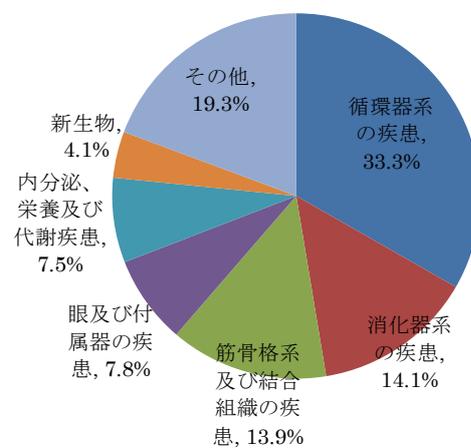
順位	平成26年5月		平成21年5月	
	疾病大分類別		疾病大分類別	
1	循環器系の疾患	25.3	循環器系の疾患	33.3
2	新生物	19.6	消化器系の疾患	14.1
3	損傷、中毒及びその他の外因の影響	14.4	筋骨格系及び結合組織の疾患	13.9
4	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.7	眼及び付属器の疾患	7.8
5	呼吸器系の疾患	6.4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7.5
6	精神及び行動の障害	5.1	新生物	4.1
7	その他	21.5	その他	19.3
計		100.0		100.0

（注）歯科（消化器系の疾患）を除く。

平成26年5月



平成21年5月



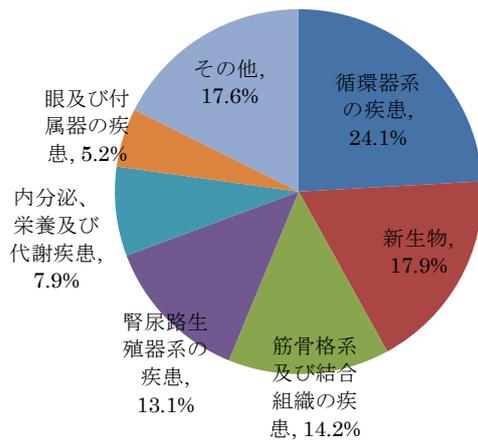
○入院外でも「新生物」の割合が増えています。

【山梨県の入院外総点数に対する百分率の高いもの（5年前との比較）】 (単位：%)

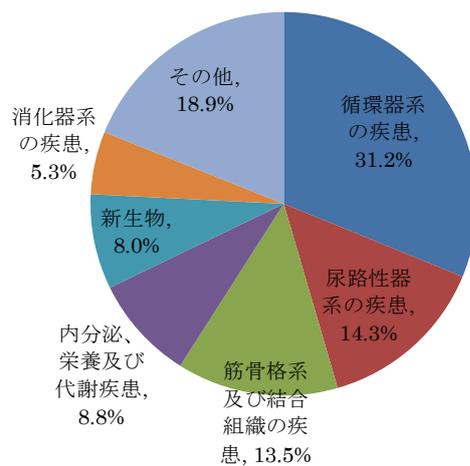
順位	平成26年5月 疾病大分類別		平成21年5月 疾病大分類別	
	1	循環器系の疾患	24.1	循環器系の疾患
2	新生物	17.9	尿路性器系の疾患	14.3
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	14.2	筋骨格系及び結合組織の疾患	13.5
4	腎尿路生殖器系の疾患	13.1	内分泌、栄養及び代謝疾患	8.8
5	内分泌、栄養及び代謝疾患	7.9	新生物	8.0
6	眼及び付属器の疾患	5.2	消化器系の疾患	5.3
7	その他	17.6	その他	18.9
計		100.0		100.0

(注) 歯科（消化器系の疾患）を除く。

平成26年5月



平成21年5月



○入院外総点数で比較すると「新生物」「腎尿路生殖器系の疾患」の割合が増えています。

疾病分類別（中分類別）の受診状況をみると、入院の受診件数は、「骨折（損傷及びその他の外因の影響）」が最も多く、続いて、「脳梗塞（循環器系の疾患）」、「その他の悪性新生物（癌等）」の順となっています。入院外の受診件数は、「高血圧性疾患（循環器系の疾患）」が最も多く、続いて、「脊髄障害（筋骨格系の疾患）」、「歯肉炎及び歯周疾患（消化器系の疾患）」の順となっています。

入院の受診点数は、「骨折（損傷及びその他の外因の影響）」が最も多く、続いて、「脳梗塞（循環器系の疾患）」「その他の悪性新生物（癌等）」の順となっています。入院外の受診点数は、「高血圧性疾患（循環器系の疾患）」が最も多く、続いて、「腎不全（腎尿路生殖系系の疾患）」、「その他の悪性新生物（癌等）」の順となっています。

【山梨県の後期高齢者の疾病別受診状況（中分類別）】（平成26年5月診療分）

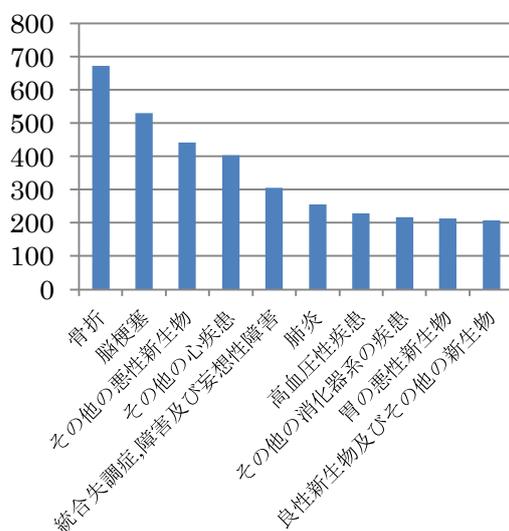
入院 【件数】

順位	傷病名	件数
1	骨折	673
2	脳梗塞	530
3	その他の悪性新生物	443
4	その他の心疾患	403
5	統合失調症、障害及び妄想性障害	306
6	肺炎	255
7	高血圧性疾患	228
8	その他の消化器系の疾患	218
9	胃の悪性新生物	213
10	良性新生物及びその他の新生物	208

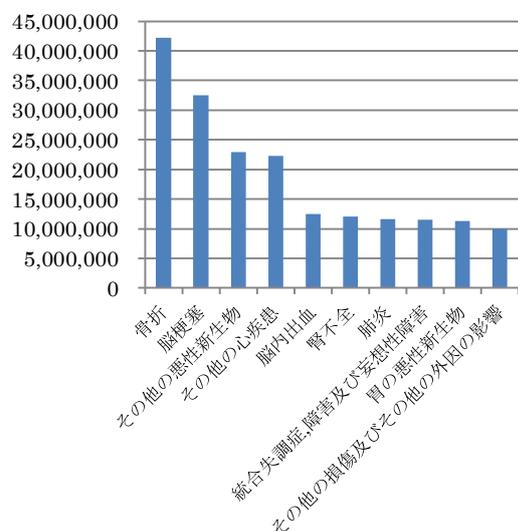
入院 【点数】

順位	傷病名	点数
1	骨折	42,167,905
2	脳梗塞	32,494,719
3	その他の悪性新生物	22,918,744
4	その他の心疾患	22,239,235
5	脳内出血	12,468,975
6	腎不全	12,076,157
7	肺炎	11,649,346
8	統合失調症、障害及び妄想性障害	11,500,980
9	胃の悪性新生物	11,249,670
10	その他の損傷及びその他の外因の影響	9,960,115

入院（件数）



入院（点数）



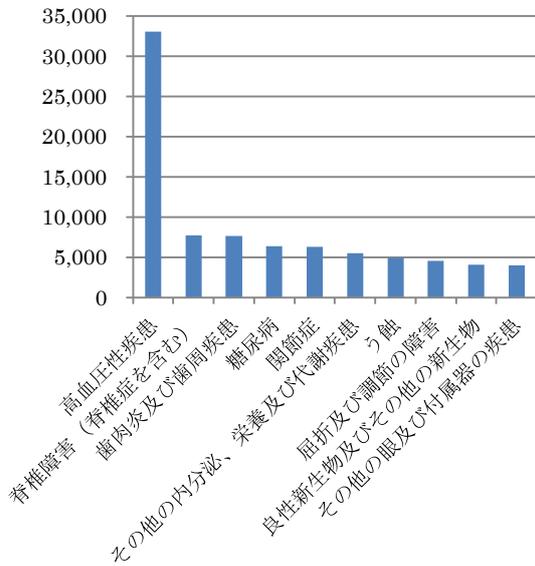
入院外 【 件 数 】

順位	傷病名	件数
1	高血圧性疾患	33,036
2	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,707
3	歯肉炎及び歯周疾患	7,638
4	糖尿病	6,379
5	関節症	6,254
6	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5,481
7	う蝕	4,912
8	屈折及び調節の障害	4,499
9	良性新生物及びその他の新生物	4,074
10	その他の眼及び付属器の疾患	4,012

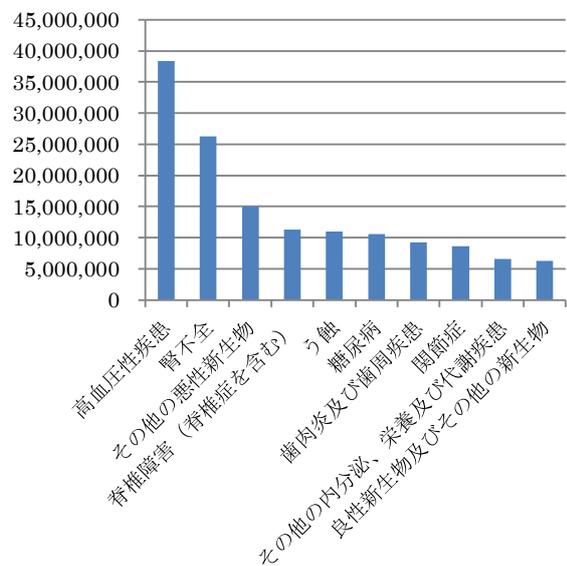
入院外 【 点 数 】

順位	傷病名	点数
1	高血圧性疾患	38,417,862
2	腎不全	26,270,190
3	その他の悪性新生物	14,967,815
4	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,327,246
5	う蝕	11,026,796
6	糖尿病	10,599,267
7	歯肉炎及び歯周疾患	9,274,380
8	関節症	8,677,555
9	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	6,558,532
10	良性新生物及びその他の新生物	6,322,688

入院外（件数）



入院外（点数）



受診率の入外歯科合計を75歳以上で見ると、80～84歳が150.2%と最も高く、続いて75～79歳が145.4%となっており、全体の合計では、142.8%となっています。

また、歯科の受診率では、75～79歳が16.4%と最も高く、次いで80～84歳の13.6%となっています。

【年代別受診率】（平成26年5月診療分）

（単位：人、件、%）

区分	入院入院外合計			入院		入院外		歯科	
	被保険者数	件数	受診率	件数	受診率	件数	受診率	件数	受診率
65～69歳	312	495	158.7	50	16.0	385	123.4	60	19.2
70～74歳	1,160	1,817	156.6	205	17.7	1,425	122.8	187	16.1
75～79歳	41,659	60,588	145.4	1,837	4.4	51,918	124.6	6,833	16.4
80～84歳	35,057	52,670	150.2	2,080	5.9	45,806	130.7	4,784	13.6
85～89歳	24,208	33,956	140.3	1,876	7.7	29,568	122.1	2,512	10.4
90～94歳	11,034	13,697	124.1	1,064	9.6	11,807	107.0	826	7.5
95～99歳	3,186	3,535	111.0	359	11.3	3,008	94.4	168	5.3
100歳～	534	524	98.1	58	10.9	446	83.5	20	3.7
計	117,150	167,282	142.8	7,529	6.4	144,363	123.2	15,390	13.1

第3章 健康課題の設定と今後の取組

1 健康課題の設定

後期高齢者については、生活習慣病の重症化の予防とともに、運動機能や認知機能の低下防止等に向けた生活習慣の見直しにも重点を置いた保健事業を推進していくことが重要です。

こうした保健事業を効果的かつ効率的に実施するため、第2章の「山梨県における後期高齢者医療の現状」のデータなどから山梨県における後期高齢者の健康課題を次のとおり設定し、国保データベースシステム等を活用しながら、今後、取組を進めていきます。

健康課題の設定
生活習慣病の発症・重症化予防
ロコモティブシンドロームや口腔機能低下及び低栄養や認知機能低下を予防する

2 今後の取組

後期高齢者が「できるだけ長く自立した日常生活を送る」ためには、健康保持増進活動により「入院する人が減る」、「在宅で過ごせる人が増える」、「元気な高齢者が地域に増える」ことが重要です。さらに、長期的な成果として後期高齢者の医療費適正化につながるものと考えられます。短期的には「運動ができるようになる」、「食べられるようになる」など、日常生活の維持につながる取組みが、健康状態や心身機能の低下を防ぎ、「自立した日常生活」の維持につながる可能性があることから、段階的な成果指標を設定します。

また、後期高齢健診を効果的に実施するとともに、歯科健康診査の未実施市町村に対しては高齢者の特性を踏まえた検査の実施について積極的に取り組むように働きかけていきます。

第4章 保健事業の内容及び成果指標

1 保健事業の種類

項 目	目 的	内 容
(1) 後期高齢者健康診査事業		
健康診査	高齢者の生活習慣病の早期発見及び重症化の予防を図る	集団及び個別での健康診査の実施
歯科健康診査	高齢者の口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防につなげる	集団及び個別での歯科健康診査の実施
(2) 訪問指導		
重複・頻回受診者等訪問指導	後期高齢者の医療費の適正化を図る	保健師等による訪問指導及び相談の実施
(3) 健康増進事業		
認知症予防教室	高齢者の疾病を予防し、健康を維持するために、市町村の実情に応じた健康増進事業を実施する	健康づくり事業の実施
健康づくり教室		健康づくり事業の実施
健康相談		保健師・看護師・管理栄養士等による健康相談の実施
健康教育		健康維持・増進に必要な情報を提供するための講座・教室等の開催
保養施設等の利用助成		健康維持・増進を目的に保養施設等を利用する場合の利用料助成
スポーツ大会等の開催		健康維持・増進を目的とするスポーツ大会やイベントの実施
人間ドック等健診事業		疾病の早期発見を目的に行う人間ドック等の助成
高齢者生きがいがづくり交流事業		生きがいがづくりや自主的活動を促す事業の実施
健康診査事業		健康診査の項目追加への助成
その他		山梨県後期高齢者医療広域連合長が認めた事業の実施

2-1 後期高齢者健康診査事業

(1) 事業の実施方針

高齢者に対する保健事業の一環として市町村が実施主体となり、後期高齢者健康診査を実施しています。

後期高齢者健康診査は、生活習慣病等の発見の遅れや重症化を防ぐとともに、後期高齢者が自らの健康状態を確認することによって、適切な療養の維持、生活の質の確保や介護予防を基本的な目的としています。

(2) 後期高齢者健康診査の種目

- ① 健康診査
- ② 歯科健康診査

(3) 対象者

山梨県後期高齢者医療被保険者

ただし、実施主体が後期高齢健診除外者と判断した者は、対象者とはなりません。

(4) 後期高齢者健康診査の主な内容

- ① 実施回数は、同一人に対して、同一年度において1回以内としています。
- ② 健康診査の内容は、特定健康診査の検診項目（腹囲を除く。）としています。
 - ・ 既往歴の調査（服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む）
 - ・ 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
 - ・ 身長、体重の検査、BMIの測定
 - ・ 血圧の測定
 - ・ GOT、GTP及びγ-GTPの検査
 - ・ 中性脂肪、HDLコレステロール及びLDLコレステロールの量の検査
 - ・ 血糖検査
 - ・ 尿中の糖及び蛋白の有無の検査
- ③ 健康診査の実施方法は、集団及び個別の方法によります。
- ④ 歯科健康診査の内容及び実施方法は、地域の実情や高齢者の特性を踏まえ市町村ごとに定めています。
- ⑤ 個人負担金は、実施主体となる市町村ごとに定めています。

(5) 事業の実施主体

市町村が実施主体となり後期高齢健診を実施し、広域連合は補助金を交付しています。

(6) 事業期間

平成20年度から開始し、毎年度ごとに実施しています。

(7) 事業実績

健康診査の受診率は、平成 23 年度から徐々に増加しており、平成 26 年度の受診率は 16.72%となっています。

受診率 5%未満の市町村数は年々減少し、受診率が向上する市町村も増加していますが、全国平均の 25.6%（平成 26 年度）と比べると、依然低い水準で推移しています。

また、高齢者の口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防につなげることを目的とした歯科健康診査事業は、平成 26 年度は 5 市町村で事業を実施しています。

【健康診査の受診状況】

(単位：人、%)

年度	被保険者数	健診 対象外者数	健診 対象者数	健診 受診者数	受診率	全国平均 受診率
21年度	109,209	0	109,209	15,136	13.86	21.9
22年度	111,261	0	111,261	15,049	13.53	22.7
23年度	112,977	4,017	108,960	15,319	14.06	23.7
24年度	114,474	7,704	106,770	16,496	15.45	24.5
25年度	116,325	8,478	107,847	17,056	15.81	25.1
26年度	117,159	8,557	108,602	18,161	16.72	25.6

※全国平均受診率について、平成 26 年度は見込み数値（厚生労働省）

【歯科健康診査の受診状況】

(単位：人、%)

年度	被保険者数	健診 対象外者数	健診 対象者数	健診 受診者数	受診率	全国平均 受診率
21年度	109,209	—	—	—	—	—
22年度	111,261	—	—	—	—	—
23年度	112,977	—	—	—	—	—
24年度	114,474	—	—	—	—	—
25年度	116,325	—	—	—	—	—
26年度	117,159	8,557	108,602	399	0.37	—

【市町村別後期高齢者健康診査の受診状況（平成 26 年度）】

単位：人、%、円

市町村	対象者数	健康診査 受診者数	健康診査 受診率	(参考) 人間ドック 受診者数	(参考) 人間ドックを 含む受診率	歯科健診 受診者数	歯科健診 受診率
甲府市	24,169	1,502	6.21	1,318	11.67		
富士吉田市	6,030	519	8.61	—	8.61		
都留市	4,047	639	15.79	—	15.79		
山梨市	5,506	175	2.18	121	5.38		
大月市	4,223	501	11.86	—	11.86	44	1.04
韭崎市	3,923	1,002	25.54	—	25.54		
南アルプス市	7,946	2,369	29.81	—	29.81		
北杜市	7,671	1,812	23.62	—	23.62		
甲斐市	6,017	1,459	24.25	531	33.07	143	2.38
笛吹市	9,031	1,662	18.40	—	18.40		
上野原市	3,457	362	10.47	79	12.76		
甲州市	5,557	802	14.43	—	14.43	28	0.50
中央市	2,609	416	15.94	—	15.94		
市川三郷町	3,154	968	30.69	—	30.69		
早川町	340	156	45.88	2	46.47		
身延町	3,340	947	28.35	—	28.35		
南部町	1,865	699	37.48	—	37.48		
富士川町	2,623	899	34.27	—	34.27	182	6.94
昭和町	1,380	505	36.59	—	36.59		
道志村	317	77	24.29	—	24.29		
西桂町	525	72	13.71	—	13.71		
忍野村	652	140	21.47	30	26.07	2	0.31
山中湖村	634	210	33.12	—	33.12		
鳴沢村	332	16	4.82	30	13.86		
富士河口湖町	2,888	158	5.47	—	5.47		
小菅村	165	49	29.70	—	29.70		
丹波山村	201	45	22.39	16	30.35		
広域連合	108,602	18,161	16.72	2,127	18.68	399	0.37

(8) 今後の取組

引き続き、市町村を実施主体として実施し、受診率向上のため、市町村広報誌など、各種広報媒体の活用を図り、後期高齢者健康診査対象者への効果的な周知に取り組みます。

また、県平均受診率を大幅に下回る市町村への指導を行い、今後も市町村と連携を図りながら、後期高齢者健康診査事業の円滑な推進と受診率の向上に努めます。

(9) 成果指標

項目		指標	現状値	目標値
後期高齢者 健康診査事業	健康診査	後期高齢者健康診査受診率	16.72%	増加
	歯科健康診査	歯科健康診査受診率 歯科健康診査実施市町村数	0.37% 5市町村	増加

2-2 健康増進事業

(1) 事業の実施方針

長年、社会に貢献されてきた高齢者の疾病を予防し健康を維持するために、市町村と広域連合が協力して、市町村の実情に応じた健康増進事業を実施しています。

(2) 対象者

山梨県後期高齢者医療被保険者

(3) 事業実績

平成 26 年度では 9 市町村に総額 56,887 千円の補助を行っています。

【健康増進事業の実施状況】

年度	実施市町村数	実施事業数	事業の内容
21年度	7市町村	14事業	健康相談、健康教育、保養施設等の利用助成 スポーツ大会等の開催、人間ドック等健診事業 高齢者生きがいがづくり交流事業
22年度	7市町村	7事業	人間ドック等健診事業
23年度	8市町村	8事業	人間ドック等健診事業
24年度	9市町村	9事業	健康づくり教室、人間ドック等健診事業
25年度	9市町村	9事業	健康づくり教室、人間ドック等健診事業
26年度	9市町村	10事業	健康づくり教室、認知症予防教室、 人間ドック等健診事業

(4) 成果指標

項目	指標	現状値	目標値
健康増進事業	健康増進事業実施市町村数	10市町村	増加

2-3 重複・頻回受診者等訪問指導

(1) 事業内容

レセプト情報等をもとに重複・頻回受診者を中心に訪問対象者を抽出し、保健師等による訪問指導及び相談を実施します。

(2) 実施方法

市町村に委託して実施。

重複・頻回受診者等の訪問指導は、効果を把握するためにも継続して行うことも必要であるため、訪問指導を行える市町村と、毎年度委託契約を締結し行います。

(3) 訪問指導対象者

重複受診者：1ヵ月あたりのレセプト枚数が4枚以上（重複受診者のうち、同一診療科3枚以上または、同一傷病が複数枚）で訪問指導を必要と判断した者。

頻回受診者：1ヵ月あたりの受診回数が15回以上（頻回受診）で訪問指導を必要と判断した者。

その他選定者：市町村が訪問指導を必要と判断した者。

(4) 事業実績

平成26年度は、重複受診者93人、頻回受診者42人、その他選定者1人に対して保健指導を行いました。

【重複・頻回受診等訪問指導実施状況】

(単位：人)

年度	訪問指導 実施人数	訪問指導対象者		
		重複受診者	頻回受診者	その他選定者
21年度	123	120	3	0
22年度	167	144	23	0
23年度	144	104	35	5
24年度	155	120	32	3
25年度	118	65	53	0
26年度	136	93	42	1

(5) 今後の取組

これまでの市町村における実施状況や訪問実績、事業の効果を踏まえ、効果的かつ効率的な事業の推進に努めます。

(6) 成果指標

項目	指標	現状値	目標値
重複・頻回受診者等訪問指導	重複・頻回受診者等訪問指導実施市町村数	12市町村	増加

2-4 糖尿病性腎症患者の重症化予防事業（新規事業）

(1) 事業目的

糖尿病性腎症患者の生活の質（QOL）の維持・向上のため、医療機関等との連携により患者の重症化を予防する体制を整備する。

(2) 実施開始予定年度

平成 29 年度

(3) 対象者

糖尿病性腎症の患者であって、人工透析導入前の者。

(4) 実施方法

関係機関との連携により実施。

詳細については今後検討していきます。

(5) 成果指標

事業内容が固まり次第、目標値を設定します。

項目	指標	現状値	目標値
糖尿病性腎症患者の重症化予防事業	糖尿病性腎症予防事業実施市町村数	—	—

3 保健事業研究会

(1) 事業目的等

後期高齢者の医療費抑制の一環として「後期高齢者の保健事業」の円滑な実施を進めるため、各市町村の後期高齢者医療担当に限定せず、介護保険、健康増進及び高齢者福祉等の業務に携わる者による、広域連合が行う健康増進事業計画等の研究会「保健事業研究会」が設置されています。

(2) 今後の取組

医療制度の円滑かつ適正な運営に資するため、関係機関と連携・協力のもと、後期高齢者の保健事業の推進強化に向けた取組の検討、調査、研究を進めます。

(3) 成果指標

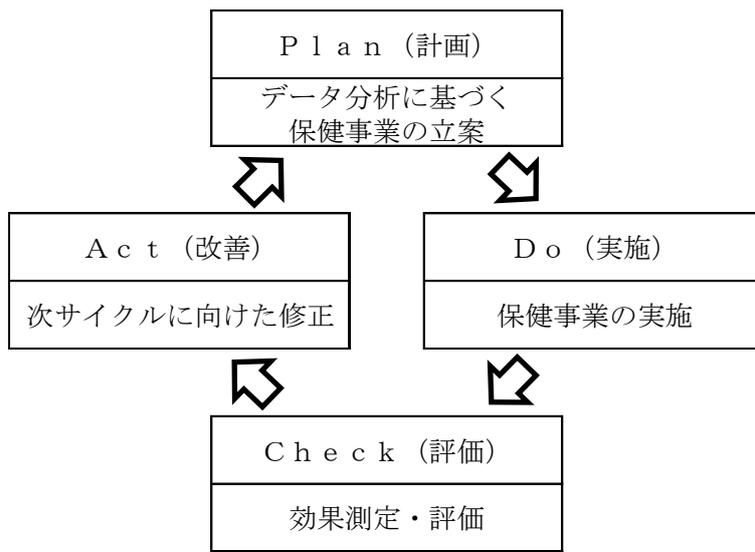
項目	指標	H26	目標値
保健事業研究会	保健事業研究会の開催	0	開催

第5章 保健事業の評価・見直し

1 計画の評価方法

本計画では、成果指標ごとの達成状況について毎年度評価し、計画最終年度には計画期間の総合的な評価を行います。

【図表 5-1 保健事業実施計画の推進】



2 計画内容の見直し

評価結果については、国民健康保険団体連合会が実施するヘルスサポート事業での評価支援を参考とし、必要に応じて計画内容の見直しを行います。

第6章 計画の公表、運用上の留意事項

1 保健事業実施計画の公表

広域連合及び市町村等に保健事業実施計画の冊子を備えるとともに、広域連合ホームページへ掲載するなど、多くの被保険者に対し、効果的に周知するように努めます。

2 個人情報の保護

(1) 基本的な考え方

「個人情報の保護に関する法律」、「山梨県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例」、各市町村の個人情報の保護に関する条例に基づき、保健事業で得られる情報を適正に管理します。

(2) 個人情報の保存方法、保存期間

保健事業実施計画の推進によって保有する個人情報については、紙媒体で保管し、保管の翌年度から5年間を経過した後、破棄します。

また、各種電算システムで個人情報を保有する必要がある場合には、保管の翌年度から5年間を経過した後、データを削除します。